

# 令和5年度 五ヶ瀬川水系等浸水被害及び土砂災害軽減対策協議会 令和5年度 五ヶ瀬川水系流域治水協議会

## 1. 概要

「五ヶ瀬川水系等浸水被害及び土砂災害軽減対策協議会」「五ヶ瀬川水系流域治水協議会」を同日開催した。  
組織改正に伴う規約改正が承認され、「水防災意識社会再構築」に関する取り組み及び「流域治水プロジェクト2.0」として新たにに取り組む施策の共有や「流域治水の自分事化」に向けた取り組み計画の説明、「流域タイムライン」の紹介、令和5年度に実施した具体的な取組内容について、各機関より報告や質疑、意見交換などが行われた。

## 2. 参加機関

○日時：令和6年3月27日(水) 9:30～ ○場所：延岡河川国道事務所 3F 会議室（対面及びweb併用）  
○参加機関：延岡市、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、宮崎県、熊本県、大分県、宮崎県延岡土木事務所、宮崎県東臼杵農林振興局、宮崎県西臼杵支庁、熊本県上益城地域振興局、熊本県阿蘇地域振興局、大分県佐伯土木事務所、林野庁九州森林管理局宮崎北部森林管理署、国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター宮崎水源林整備事務所、九州財政局宮崎財務事務所、気象庁宮崎地方气象台、九州電力株式会社、延岡河川国道事務所  
アドバイザー（宮崎大学 村上教授、宮崎大学 入江教授）

## 3. 議事次第

- ①開会
- ②挨拶 延岡河川国道事務所長
- ③議事
  - (1) 規約改正について
  - ◆五ヶ瀬川水系等浸水被害及び土砂災害軽減対策協議会
    - (2) 取組方針の確認
    - (3) 取組方針に基づく実施状況について
  - ◆五ヶ瀬川水系流域治水協議会
    - (4) 流域治水プロジェクト2.0について
    - (5) 五ヶ瀬川流域における対策事例について
    - (6) 流域治水の自分事化に向けた取組について
- ④その他 流域タイムラインの紹介
- ⑤挨拶 延岡土木事務所長
- ⑥閉会

## アドバイザーからの意見（抜粋）

### ◆宮崎大学 村上教授

#### ①河口域の対策

大瀬川の河口閉塞への対策は気候変動による海面上昇、高潮や地形変化を踏まえ検討する必要がある。

#### ②流域、多機関連携型タイムライン

流域タイムラインを実際に活用して、多機関連携型タイムラインにもフィードバックしてほしい。

### ◆宮崎大学 入江教授

#### ①要配慮者に対するタイムライン

タイムラインは、要配慮者（高齢者）への支援に活用することが重要。そのために各自治体においてどのように運用するのかを検討してほしい。

#### ②流域治水の取組について

流域治水の自分事化の取り組みである「流域治水バスツアー」の関連で、令和6年度に流域の中学生による模擬流域治水協議会を行いたい。人口減少等の課題にどのように対応していくのか、協議会のメンバーの方も一緒に考える機会にしたい。

